

添田町立小中学校更新基本計画（案）に対するパブリックコメント（意見募集）の結果について

募集期間 令和3年2月19日（金）から2月26日（金）まで
 受付件数 1件

応募のあった意見の概要及び意見に対する添田町教育委員会の考え方

※提出された意見については、原則、原文のまま掲載しています。（ただし、個人が特定できる箇所等の一部削除、誤字等の修正を行っている場合があります。）

No.	頁	提出された意見の概要	意見に対する添田町教育委員会の考え方
1	1	明日を考える会が出された様々な意見を真摯に受けとめたうえでとあるが どのような形で反映されているのか。	明日を考える会が出された統合しない場合や分校を設置するなど統合に関する案のメリット、デメリットの意見などを踏まえ、教育的観点、校舎の維持管理の観点、財政的観点、まちづくりの観点等から総合的に判断しています。
2	14	「子どもが発言したり」→「子どもが自ら」あるいは「自発的に発言」になるのでは。	「子どもが自発的に発言」とします。
3	16	計画コンセプト 周辺地域や自然等の共生を目指す「環境に配慮した」対策。 学校周辺の車の移動の問題。 バス 個人の送迎等 道路の混雑 公園利用者への迷惑等 現在の場所では無理があるのではないか。	計画地については、周辺地域への影響も含め、校舎、グラウンドが計画可能な広さを有し、町有地である現在の添田中学校敷地を選定しています。
4	18	（2）学級編制方針について 令和8年以降 一年生は1クラスとなっているが、2クラス編制として個々に丁寧に学習力をつけていくことがよいのでは。 将来的に標準学級数の引き下げが考えられる。添田町において理想とする編制を設け（20人～25人等）学級数に余裕を持たせる。中学校においても現在40人としているが 小学校同様に学級数に余裕を持たせる。どのような感染症が 今後また発生するかを予測し 対応できる教室数が必要と考える。	学級編制については、標準学級数としていますが、弾力的な運用が図れるよう、普通教室として活用が可能な多目的教室を小中学校にそれぞれ配置する計画としています。

5	20	計画所要室一覧 プールが併設できるように	プールの設置については、計画敷地外としていますが、プール授業を行わないものではありません。既存のプール改修、他施設の利用、代替授業等について検討していきます。
6	23	ランチルーム 各学年ごとに設置しては。 学習の場と食事、休息の場をわけるのならば一同に食事の出来る場所の設定が必要では。	給食の配膳については、各教室で行います。ランチルームについては、交流スペースとしても活用できる計画としています。
7	38	給食室 添田町は食育を大事に育んできました。成長に合った丁寧な食の提供をするためにも 小・中学校別々に給食室を設置が望ましいと思います。	給食調理施設については、自校方式とし、小学校、中学校同一施設とすることで計画しています。
8	43	(1) 基本計画断面案 建物の巨大化は添田町らしさ やさしい教育環境にはあっていない。1人1人に目が向いた教育環境が築かれるか危惧される。	小中学校のエリアを階層で分け、3階を共有エリアとし、特別教室等を共有しコンパクト化する計画としています。また小中連携が推進されることにより、9年間を通じての教育活動が図られると考えています。
9	63.	引き続き検討していく課題点 多くの課題が残っている 課題解決出来ないまま 計画実行はせず 勇気をもった計画変更を行い 後世に残る良い学校をつくってほしい	課題点の整理としてプールの設置、放課後児童クラブを計画敷地外とすることについての記載を追記します。検討すべき課題点について列記していますが、この基本計画(案)が可決されることにより、引き続き課題点を検討協議していき、より良い学校となるよう建設を進めていきたいと考えています。